

令和7年

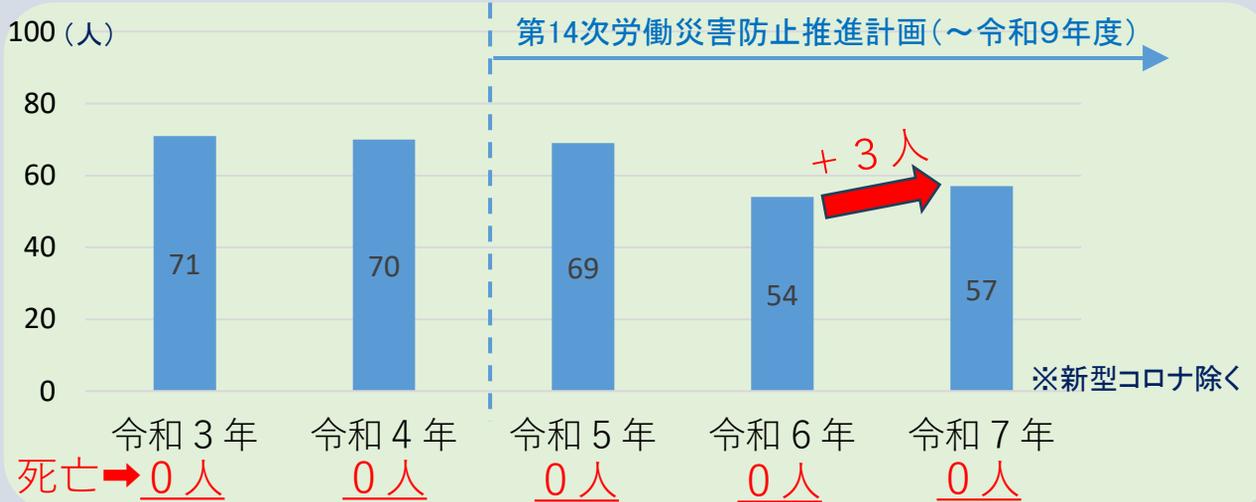
労働災害発生状況 製造業編

令和7年に魚津労働基準監督署管内で発生した製造業における労働災害の発生状況は以下のとおりでした。

死傷者数

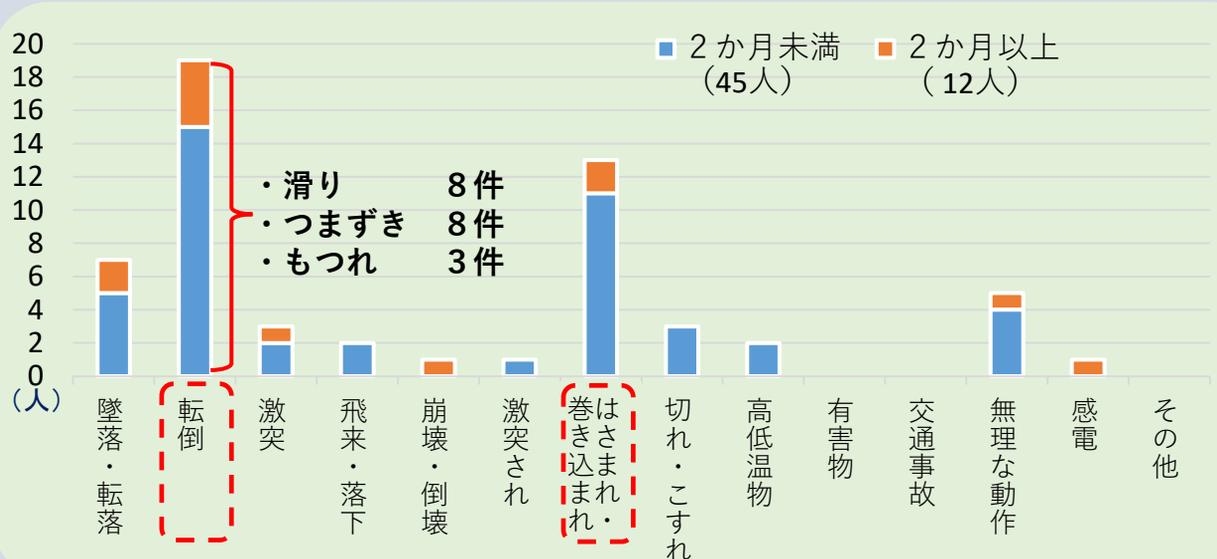
◎死亡者数 0人 (前年比±0)
◎死傷者数 ※休業4日以上 57人 (前年比+3)

- ✓ 令和2年9月を最後に死亡災害は発生していない
- ✓ 令和3年から減少が続いていた死傷者数が増加に転じた



事故の型別

- ✓ 「転倒」による災害が最多。



新たな化学物質規制が導入されています。

【概要】 ※詳細はパンフレットをご覧ください。----->

パンフレット
▼厚生労働省HP

- ラベル・SDS通知、リスクアセスメント対象物質の順次追加
- リスクアセスメント結果に基づくばく露低減措置
- 皮膚等への健康障害防止のための保護具の適切な着用
- 化学物質管理者・保護具着用管理者の選任
・・・など



安心、安全な職場のために

□ 機械による「はさまれ・巻き込まれ」防止対策

- 回転軸、歯車、プーリー、ベルトなど、「はさまれ・巻き込まれ」による危険がある箇所には、**覆い、囲い等**を設け、有効に保持すること。
- 掃除・点検等の場合の**運転停止**を徹底すること。

□ 作業標準を定め、リスクアセスメントを実施

- リスクアセスメントを的確かつ継続的に実施することにより、作業に潜むリスクが洗い出され、**リスクの低減**が図られます。
- 作業者自らがリスクアセスメントに取り組むことで、残留リスクに対するルールが明確となり、**不安全行動の防止**につながります。

□ 転倒災害防止対策

- 作業場所、通路、階段、出口に物・水たまり等を放置しないこと。
- 段差のある箇所や滑りやすい場所などを改善すること。
- ヒヤリハット情報を活用して転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知すること。
- 作業靴は、作業現場に合った耐滑性があり、かつちょうど良いサイズのものを選定すること。

お役立ちコンテンツ

SAFEコンソーシアム

災害事例など

当署からのお知らせ

厚生労働省
HP



職場の
あんぜん
サイト



富山労働局
HP



【問合せ先】 魚津労働基準監督署 安全衛生課
〒937-0801 富山県魚津市新金屋1-12-31
☎0765-22-0579

